

氏名	駒 井 康 孝
学 位 の 種 類	医 学 博 士
学 位 授 与 番 号	乙 第 1687 号
学 位 授 与 の 日 付	昭和61年 9 月30日
学 位 授 与 の 要 件	博士の学位論文提出者（学位規則第 5 条第 2 項該当）
学 位 論 文 題 目	大腿骨頸部骨折の Moore 型人工骨頭置換術の生体力学的ならびに臨床的研究
論 文 審 査 委 員	教授 寺本 滋      教授 折田薫三      教授 村上宅郎

### 学 位 論 文 内 容 の 要 旨

岡山大学医学部整形外科および関連病院で昭和41年3月から、昭和50年2月までの9年間に大腿骨頸部骨折に人工骨頭置換術を行った症例 103 例のうち、術後3年以上経過し、初診時カルテ、X 線写真がそろっており、直接追跡調査し得た43症例について、臨床的、X 線学的に著者独自の評価法で遠隔成績を調査した。そして予後に及ぼす因子を検討し、それらの一部を工学的実験で裏付けし、これらの結果に基づいて、本骨折に対する人工骨頭置換術の適応について検討を加えた。

### 論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は9年間に大腿骨頸部骨折に人工骨頭置換術を行った症例 103 例のうち、術後3年以上を経過し、初診時の記録が整い直接追跡調査し得た43症例について臨床的、X 線学的に検討し、さらに工学的実験により裏付け検討した結果、重要な知見を得たもので価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。